

# 等針方政施 質問に対する演述

偉人館めぐり構想を旅館、温泉の方々の知恵をかりながら進めなければならぬと思っています。

## ■北上川の橋の架け替えについて

**質問** 小谷木橋の架け替えの見通しはどうなっているか。

**答弁** アテルイ大橋と小谷木橋の架け替えの両方を要望している状況である。アテルイ大橋はマスタープランに入っているので必ずいつか実現していただかなければならないと考えている。小谷木橋は老朽化し危険度が増しているのやっていたかなければならないと考えており、どちらかひとつにしなければならぬとは考えていない。

**質問** 久田前田中線について、バイパスまでつなぐと話をしているが今急いでやる必要性はないので優先してやるべき事業にあててるべきでないか。

**答弁** マスタープランに位置づけられており最大限推進しなければならぬ。

## ■高齢者福祉について

**質問** 水沢区包括支援センターについて、土日もなく業務が大変な状況がある。他区の関係者からも

心配する声が上がっている。正規の職員を増員すべきでないか。

**答弁** 増やす方向で考えている。

引き続き、教育方針演述について質疑が行われましたので紹介します。

## ■学校図書館司書補助員について

**質問** 配置をしただけではなく、子供達が本を読むように工夫をすべきではないか。

**答弁** 子供達の読書力を高めるための研修を予定している。「ブックトーク」という取り組みを教師と共にやっていただいているし、強めていきたい。

**質問** いつ頃までに全体に配置されるのか。

**答弁** 司書は大変貴重。できるだけ早く配置していきたいと思う。

## ■不登校対策について

**質問** 不登校対策プロジェクトチームについてどうなっているか。

**答弁** 各区統一した対応ができていなかった。うまく機能するように指導する。

**質問** 不登校対策を担任の先生だけに任せるのは、任が重いのではないか。



しろとりだて 世界遺産登録を目指す白鳥館遺跡（前沢区）

**答弁** 子供達に最も頼られるのは学級担任であり、外部の人に任せるのではあまり期待できないが、スクールカウンセラーや心と学びの相談員等と連携し対応していきたい。

## ■中学生の海外派遣について

**質問** 前沢、胆沢の海外研修をやるのは何故か。

**答弁** 合併協議会の協議で平成21年度に統一することとしている。奥州市の中学生の一体感を醸成す

るという点から価値があると考えている。

**質問** シュバートン市になった経緯はなにか。

**答弁** どの国から始めたらいいかということから始まり、姉妹都市が最適と考え、姉妹都市であれば、ただの交流でなく行政等とも交流できるものと考えた。